

- ・物価上昇分に見合った賃上げの実現に
- ・原材料高騰、仕入れ先値上げに対応に

価格転嫁

15

2月12日(水)
14:00~16:00

のテクニック

主な講座内容

- ・付加価値の重要性
- ・効率化と生産性の違い
- ・初鹿野流!! 価格転嫁15のテクニック
 - ①とりあえず値上げ
 - ②減量法
 - ③増量法
 - ④階段式
 - ⑤入替法
 - ⑥一時休止法
 - ⑦一時サービス法
 - ⑧陳腐化法
 - ⑨新商品提供法
 - ⑩分離法
 - ⑪おててつないで法
 - ⑫便乘法
 - ⑬組合せ法
 - ⑭正攻法
 - ⑮法的な調停
- ・利益と価格の構造
- ・適正価格の設定方法
- ・価格転嫁による利益向上で賃金アップ実現
- ・物価が上がった時の注意事項

国際情勢から仕入れ価格等が高騰し、経営への影響が表面化しつつあります。環境が変化の中で事業を継続させるためには、同じ価格設定による利益を削るだけの事業方針からどこかのタイミングで価格転嫁をしなければなりません。ですが、価格転嫁しようにも、いつどのように実施すればよいのか悩むところです。本セミナーでは、価格設定・価格交渉の基礎を学び、価格転嫁を実施した事例から今行える効果的な対策方法を分かりやすく解説致します。事業計画の再策定にお役立てください。

講師 (講師事務所からライブ配信します)

はつかのひろあき

初鹿野 浩明 氏

・株式会社経営科学研究所
代表取締役

・中小企業診断士

大学を卒業後、化学系企業にて半導体の研究開発に従事する。20代から中小企業を経営した後、2000年に経営コンサルタント会社(現 株式会社経営科学研究所)を設立、代表取締役。中小企業診断士。2008年から、群馬ポリテクセンターにて、経営学、生産管理、ファシリテーション、コーチング理論、ビジネスプラン策定法等々といった指導を行った。現在では、中小企業の経営者と共に、勤に頼った経営から、科学的に裏付けされた経営を目指し、企業再生や経営革新などの事業計画策定を主に支援している。公的な中小企業の支援活動として、茨城県グローバル推進機構のコーディネーター、茨城県商工会連合会や商工会議所における商工調停士や専門家としても活動している。また、「焼き鳥はなぜ串に刺さっているか? (PHP 出版)」など著作活動の多数執筆している。



本セミナーは東京からのライブ配信となります。

① 会場で受講

場所 名寄商工会議所
(名寄市東1南7駅前交流プラザよろーな2F)

定員 20 (先着順)

② オンラインで受講

場所 指定なし (Zoomを使用します)

定員 100名 (先着順)

受講料 無料 (会員・非会員問わず)

下記 QR コードから、
2月5日(水)までにお申し込みください。



【ご注意事項】

- ・本セミナーで提供するスライド、動画、画像、音声等のコンテンツの全部または一部は、本セミナーの受講用途でのみご利用ください。
- ・無断で、本講習会資料およびコンテンツの複製、上映、公衆送信、展示、頒布、譲渡、貸与、翻案、翻訳、二次的利用等を行うことは、著作権侵害となる場合があります。また講演者等の肖像権を侵害する行為にもなる場合がありますため、おやめください。

主催: 名寄商工会議所・中小企業相談所
共催: (公社) 名寄地方法人会 名寄支部

お問い合わせ TEL: 01654-3-3155 名寄商工会議所 (担当: 宮田)